

教育研究活動報告書

ふりがな 氏名	ひの 日野 まどか	所属・職名	健康福祉学部 健康栄養学科 講師
専門領域	食品衛生学	学位称号	農学修士 2001 (平13)
最終学歴	2001 (平13) 九州大学大学院生物資源環境科学研究科 生物機能科学専攻 (修士課程) 修了		
資格・免許等			
教育上の能力に関する事項			
担当科目	食品衛生学、食品衛生学実験、微生物学、化学、公衆衛生学実習、健康栄養学概論、基礎演習あすなろう、あすなろう体験Ⅰ、健康栄養学演習Ⅰ、健康栄養学演習Ⅲ、卒業研究・演習		
教育方法の 実践例	<p>1 教育方法の実践例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 食品の衛生管理の重要性を実感させるための体験型教育 (平成19年度～23年) 西九州大学健康福祉学部健康栄養学科の専門教育科目「食品衛生学実験」(2年次配当、必修1単位)において実施した。将来、管理栄養士として働くにあたり食の安全性の確保は重要であり、また、調理師を指導する立場としても、実際の身の回りの衛生状態について知らなければ、説得力のある指導はできない。そこで、細菌検査を多く取り入れ、衛生管理の重要性を実感できるような実験内容とした。なお、平成19～21年度私立大学教育研究高度化推進特別補助に採択された。 ・ 学生の意見を取り入れた授業の実施 (平成19年度～23年度) 西九州大学健康福祉学部健康栄養学科の専門教育科目「食品衛生学」(2年次配当、必修2単位)において実施した。学生の意見をもとに授業計画をたて、興味を惹くような内容となるように努めた。また、国家試験を意識し、作成した復習プリントをもとに授業の初めに前回の復習を行った。その結果、学生による授業評価ではすべての項目で学科平均を上回り、高い総合評価を得ることができた。 		
教材の 開発	<p>2 教材の開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 食べ物と健康 マスター食品衛生学 (建帛社) (平成22年度) 第3章と第7章1を執筆した。発生状況を意識し、現代の食品衛生にあうように配慮した。 ・ 補助プリントを用いた理解の促進 (平成19年度～23年度) 西九州大学健康福祉学部健康栄養学科の「食品衛生学」(専門教育科目、2年次配当、半期、必修2単位)および「化学」(学科基幹科目、1年次配当、選択必修)において毎回、補助プリントを作成し配布した。プリントは、授業内容の理解を補助するもの、授業内容の理解度が確認できるテスト形式のもの、要点をまとめたものなどを作成し、理解度の把握及び学習意欲の向上を目指した。 		
教育改善 活動等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食品衛生学実験書の作成 (平成19年度～23年度) 西九州大学健康福祉学部健康栄養学科の専門教育科目の「食品衛生学実験」(専門教育、3年次配当、半期、必修1単位)において、独自の食品衛生学実験書を作成した。様々な食品衛生に関する実験があるが、管理栄養士として身につけておくべき内容を選び作成した。 ・ 国家試験対策のための資料作成 (平成19年度～23年度) 西九州大学健康福祉学部健康栄養学科の講師として担当している「健康栄養演習Ⅲ」(専門教育科目、4年次配当、半期、選択1単位)において、分野ごとに管理栄養士国家試験に出題されている内容をまとめ、出題項目をまとめて理解できるようなプリントを作成した。重要項目は、レベルごとに穴埋めにし、学生に身につけなければならない知識を明確にした。また、まぎらわしく覚えにくい項目には、ゴロ合わせを作成し覚えやすく工夫した。 		
職務上の実績に関する事項			
特許出願	<ul style="list-style-type: none"> ・ 酵素活性阻害剤 (平成23年11月) 		

研究業績等に関する事項

《 平成19年度～平成23年度 》

著書・学術論文等の名称	単著・共著の別	発行所・発表雑誌等 又は発表学会等の名称	発行又は 発表の年月
<p>著書 食べ物と健康 マスター食品衛生学</p> <p>学術論文 1. 豚肉中の呈味および生理機能成分に及ぼす製茶くず 給与の効果 (第2報) -単飼による肥育前期からの給 与試験-</p> <p>2. 市販魚介類からの <i>Vibrio parahaemolyticus</i> の検出状況</p> <p>学会発表 1.市販魚介類における腸炎ビブリオの汚染状況</p> <p>2.菱の抗酸化作用について</p> <p>3.菱の機能性に関する研究</p> <p>4.腸炎ビブリオのトキシン/アンチトキシンシステムの 生化学的性質</p>	<p>共著</p> <p>共著</p> <p>共著</p> <p>共同</p> <p>共同</p> <p>共同</p> <p>共同</p>	<p>建帛社</p> <p>永原学園 西九州大学・ 佐賀短期大学 紀要第38 号 9-15</p> <p>永原学園 西九州大学・ 佐賀短期大学 紀要第39 号 1-5</p> <p>2008年度(第55回)日本 家政学会九州支部大会 (於 鹿児島女子短期大 学)</p> <p>2011年度(第63回)日本 家政学会(於 和洋女子 大学)</p> <p>2011年度日本農芸化学会 西日本支部大会(於 宮 崎大学)</p> <p>日本農芸化学会2012年度 大会(於 京都女子大 学)</p>	<p>平成22年4 月</p> <p>平成20年3 月</p> <p>平成21年 3月</p> <p>平成20年 10月</p> <p>平成23年 5月</p> <p>平成23年 9月</p> <p>平成24年 3月</p>

研究助成等

私立大学教育研究高度化推進特別補助 2007
健康福祉研究センター健康福祉教育研究 2010

学会及び社会における活動等

日本農芸化学会会員
日本食品微生物学会会員
日本細菌学会会員
日本家政学会会員
日本防菌防黴学会会員